

編集後記

■編集委員 (50 音順)

出 月 康 夫	北 島 政 樹	北 野 正 剛	小 西 文 雄
白 日 高 歩	堤 治	万 代 恭 嗣	東 原 英 二

1975 年から 2 年間、ボストンの Massachusetts General Hospital (MGH) に留学し、ストレス潰瘍の研究に従事する機会があった。研究室のあるビルのカンファレンスルームでは定期的に、かの有名な The New England Journal of Medicine (NEJM) の CPC (症例検討会) が行われていた。医学部の学生時代から時々この欄は読んでいたので、実際にその場に参加したときは、これが現実なのかと感激したことを今も鮮明に記憶している。先日、ある雑誌の編集委員会と MGH 外科との共同研究のため、再びボストンを訪ねることになった。現在、MGH には 3 人の教室員が留学しているが、そのうちの 1 人が e-mail で、先方の研究指導者が、われわれの外科学研究室と分子生物学教室との共同研究を希望している旨を連絡してきた。すなわち、Fulminant Hepatic Injuries に対するアデノビルスを使った遺伝子治療である。各分野の専門家が集まり、最新の機器が整備されているカンファレンスルームで突っ込んだ議論が行われていたが、その研究体制などに無駄のないことを知り、26 年前の自分の留学時と比較して米国での医学の進歩の早さに驚かされた。

熱い議論が終わったのち、友人で主任教授の Dr. Ron Thompkin が珍しい場所に案内するからと、私を誘ってくれた。部屋に入り、電気を点けると、内装はすっかり変わっているが、見覚えのあるレクチャールームである。「あっ、そうだ」この部屋がまさしく NEJM の CPC の部屋であった。最先端の設備を整えた研究棟であるが、歴史的価値のある部屋を確実に保存し、最新の技術を駆使して、その部屋のうえに高層ビルを建築したとのことである。日本では、滋賀県豊郷町の豊郷小学校や美智子妃殿下の生家の保存問題であれだけ大騒ぎしているのに、いとも簡単に伝統の重要性を理解し保存するという決断と、最新の建築技法による保存はまことにうらやましい限りであり、国民性と文化の差をまざまざとみせつけられた思いであった。

このような思いを胸に秘めて、26 年前に自分が住んでいた郊外の家に案内してもらった。道路の周辺の雰囲気は大分変化していたが、住宅はそのまま残っており、当時の生活が走馬灯のように脳裏をかすめていった。夕刻、留学中に何度か訪れたことのあるボストンの有名なシーフードレストランで、留学生と家族を含んだ夕食会を催した。参加した子供達がちょうど、留学時の私の子供達と同じくらいの年齢であり、自分の留学時が映し出されているようであった。“Time flies quickly”という言葉があてはまり、まさしくタイムカプセルを開けたような感じであった。このような思いはボストン出発時まで続いた。

留学当時から、冬の Logan Air Port にはパイロットは離着陸したくないという言葉をししば聞いていたが、この言葉が現実となった。滑走路凍結のため、機内で 2 時間半閉じ込められたのである。今回のボストン訪問では 26 年前の思いがすべて現実となったが、帰国後は再び寸暇を惜しむスケジュールで昔を思い出す暇もなくなった。

(北島政樹)

日本内視鏡外科学会雑誌 (第 8 巻 第 2 号) 2003 年 4 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1 部定価：会員には毎号送付されます。その他については、1 部定価 (本体 2,700 円+税) となります。

2003 年 年ぎめ予約購読料：16,500 円 (配送料：医学書院負担)

編集・発行：日本内視鏡外科学会 (代表：出月康夫)

〒113-8622 東京都文京区本駒込 5-16-9 (財)日本学会事務センター内

(☎ 03-5814-5801 Fax 03-5814-5820 担当：佐々木) <http://www.jses.org>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 5-16-9 Honkomagome Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8622, Japan

©2003, Printed in Japan

発 売：株医学書院 (代表：金原 優) (本誌担当：田村, 中田) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jses/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659・5660 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎ 03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 (株)文栄社 ☎ 03-3814-8541 (Fax 03-3816-0415)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意下さい。